

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)					区分	
6	市立高校「特色ある学校づくり」推進事業(学校教育・中高一貫教育校推進事業)				新規	拡大
会計区分	款	項	目	所管		
一般会計	10	1	3	教育委員会事務局 学校教育部 指導2課		
事務事業の位置付け						
しあわせ倍增プラン2009	番号	26	事業名	市立高校「特色ある学校づくり」推進事業		
総合振興計画新実施計画	事業コード	3113	事業名	高校教育・中高一貫教育校推進事業		
根拠法令等	地方教育行政法23条、学校教育法51条の10					
予算要求事業の概要						
内容	市立高等学校将来構想の策定をとおし、特色ある学校づくりを推進します。併せて、中高一貫教育の検証を行い、成果の普及を継続します。					
目的・目標	<p><目的></p> <p>1 市立4高校を、市民の期待に応え、生徒・保護者が満足できる魅力ある学校にします。</p> <p>2 さいたま市独自の中高一貫教育を推進するとともに、更なる質の向上を目指します。</p> <p><目標(平成24年度末)></p> <p>1 市立高校将来構想、特色ある学校づくり計画の策定</p> <p>2 中高一貫教育の6年間の検証</p>					
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)></p> <p>1 各学校における「特色ある学校づくり計画」の検討をはじめました。</p> <p>2 中高一貫教育の中間検証の準備をはじめました。</p> <p><課題></p> <p>4 高校とも入試において概ね高い志願倍率を維持しているものの、進学を希望する生徒が多い中、保護者などから授業の質の向上や進路指導の充実を求める声があります。</p>					
今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度 「特色ある学校づくり」計画を各学校で検討 平成23年度 市立高校将来構想を策定 平成24年度 「特色ある学校づくり」計画の実施 中高一貫教育の6年間の検証 					

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	5,267	<p><積算内訳></p> <p>1 将来構想検討委員会、合同授業研究会運営費 479</p> <p>2 海外フィールドワーク引率旅費 1,500</p> <p>3 高校入試、中高一貫教育校適性検査印刷費他 2,958</p> <p>4 中高一貫教育校入学者選抜開催経費 330</p>
	財源内訳 一般財源	5,267	
平成22年度	当初予算要求	6,396	<p><積算内訳></p> <p>1 将来構想検討委員会、合同授業研究会運営費 492</p> <p>2 海外フィールドワーク引率旅費、研修旅費等 1,603</p> <p>3 高校入試、中高一貫教育校適性検査印刷費他 2,903</p> <p>4 中高一貫教育校入学者選抜開催経費 398</p> <p>5 高校将来構想調査委託費 1,000</p>
	財源内訳 一般財源	6,396	<p><要求理由></p> <p>高校教育の底上げを図り、質の高い特色ある学校づくりを推進し、中高一貫教育校の質を向上させるために必要な経費を要求するものです。</p>
	財政局長査定	5,237	<p><査定内容></p> <p>1 将来構想検討委員会、合同授業研究会運営費 459</p> <p>2 海外フィールドワーク引率旅費、研修旅費等 1,603</p> <p>3 高校入試、中高一貫教育校適性検査印刷費他 2,804</p> <p>4 中高一貫教育校入学者選抜開催経費 371</p> <p>5 高校将来構想調査委託費 0</p>
	財源内訳 一般財源	5,237	<p><査定理由></p> <p>特色ある学校づくり調査業務委託については、職員自ら実施可能な部分が含まれていることから、委託費用を精査しました。</p>
	市長査定	5,237	<p><査定内容></p> <p>同上</p>
	財源内訳 一般財源	5,237	<p><査定理由></p> <p>財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。</p>